

会長挨拶 石橋 文

鯉のぼり



もうすぐゴールデンウィークです。5月5日は子供の日で、鯉のぼりを見かけます。この平和な時間が永遠に続いてほしいと思います。この習慣はよく知られていますが、なぜ鯉なのかその由来を調べてみました。鯉のぼりは日本の文化ですが、中国のある伝説が関係し特別の意味が持たされています。その伝説では、中国第二の河である黄河の急流にある竜門と呼ばれる滝を多くの魚が登ろうと試みたが鯉のみが登り切り、竜になることができたことにちなんで「鯉の滝登り」が立身出世の象徴となりました。栄達するための難関を「登竜門」と呼ぶのもこの伝説に基づいています。鯉は生命力の強い魚で、清流以外であってもたくましく生きていくことができます。そして川の流れに逆らい、登るように泳ぐこともできます。また比較的サイズも大きく、独自の鮮やかさも持っています。中国においては龍は皇帝の象徴ともされていますがこの龍と鯉とを紐づけることで、大きな意味が込められているということです。鯉のぼりの鯉を子どもに見立て、生命力の強い子に育つよう、そして逆流にも逆らえるよう、立身出世の象徴として日本でも伝えられています。鯉のぼりに関する逸話として2014年、日本鯉のぼり協会は日英友好とジョージ王子の初節句を祝って英国王室に鯉のぼりを贈り、ケンジントン宮殿に近いホランド・パークの日本庭園に掲げられたということです。ほかに、マグロの水揚げが盛んな青森県大間町では「鮪のぼり」を立てているところもあり、静岡県御前崎市、高知県黒潮町、鹿児島県枕崎市、沖縄県本部町などカツオの水揚げが盛んな地域では「鯉のぼり」をたてているところもあるようです。また、巨大鯉のぼりでも有名な埼玉県加須市(かぞし)では鯉をかたどった「たい焼き」が売られているそうです。スポーツでは、人間鯉のぼりという運動があるそうで、直立した柱を両手で掴み、体全身を地面と平行になるよう持ち上げる運動だそうです。想像できない運動ですが、筋力が相当必要なようで人間技ではないような気がします。



【幹事報告】

- 5月3日(水)は、休会です。
- ポリオワンコイン募金のご協力を宜しくお願い致します。先月までに集まった寄付金は65,032円です。宜しくお願い致します。
- 例会内で総会を開き定款・慶弔規則の変更が可決されましたので、次年度の活動計画より変更後の定款、慶弔規則が掲載されます。尚、次年度の活動計画要旨の会員名簿において、変更がある方は、事務局までお知らせください。
- 例会後、定例理事会です。



幹事
南里 敏洋

今後の
予定

- 5月3日(水) 祝日・休会
- 5月10日(水) 創立50周年記念事業クラブ会議
- 5月17日(水) 賀寿会

ニコニコBOX

石橋:暑くなったり寒くなったりで何を着たらいいか考えないといけないこの頃ですが、皆様体調には気をつけて下さい。今日もよろしくお祈りします。

南里:皆さま、お疲れさまです。4月最後の例会です。皆さま、楽しみましょう。

猪股:石橋会長、南里幹事はじめ会友の皆様には大変お世話になりありがとうございました。また、先日よりお気遣いいただき重ねて御礼を申し上げます。私自身の健康上の問題と会社運営上の問題が重なりまして、退会する事といたしました。休会も選択肢の一つではありましたが、入会以来、例会出席100%という考えがありましたのでこのような結論にいたしました。これまでの19年間で素晴らしい会友の方々との出会いがございました。現会友の皆様はもちろん、退会された会友、そして、お亡くなりになられた会友の方々、振り返ると数々の光景が脳に浮かび、思い出は尽きません。本当に充実した19年間のロータリーライフでした。来年の50周年にむけて、会友の皆様は勿論、田中会長エレクト、井口次期幹事、久保田実行委員長の奮闘努力にご期待申し上げます。結びになりますが、長崎北東ロータリークラブの益々の発展と会友の皆様のご多幸を祈念申し上げ挨拶とさせていただきます。

岩永(信):寒暖差があり、コロナでもインフルエンザでもない風邪の方が多い印象があります。皆様、御注意下さい。

岡本:先の統一地方選では、西岡さん、余裕のご当選おめでとうございます。近々、長与町のトップとして活躍されますこと強く期待しております。

草野:猪股さんより皆様にといい事で菓子をお預かりしました。色々話をさせて頂き、仕事も元に戻ったらぜひ再入会をお願いしました。

田中(徳):本日、地区大会の報告をさせていただきます。

西村:皆様、お疲れ様です。今週末からゴールデンウィーク。9連休の方、楽しんで下さい！私は3連休、楽しみます(笑)

浜中:西岡さん、上位当選おめでとうございます。次は議長を目指しますか？

坂本:下川会友、先週はインシエーションスピーチお疲れ様でした。来月は私がやりますが、何を話していいのかわから不安です。今はみなさんよろしくお祈りします。

丸木:本日の卓話 地区研修・協議会報告、担当の方よろしくお祈り致します。

小計:11名/¥22,000

累計:381名/¥932,000

地区研修・協議会報告

会長エレクト・次年度幹事
次年度理事2名

1. 田中(徳)会長エレクト



地区運営方針

継続と革新の理想的なバランス

「継続すると同時に変化に対してオープンで前向きになり、世界と自分自身の中に平和を築くことに力を注げば、ロータリーはより平和で、より希望のある世界を築く手助けができます。」

「世界は絶えず変化しています。そして私達は世界とともに変化する心構えがなければなりません。ロータリーの物語は何度も何度も書き換えられなければならないでしょう。」

地区運営も継続と革新の理想的なバランスを目標とします。

継続すべき事業と新しい活動には挑戦しましょう！

- ・デジタル化、情報の共有
- ・DEIの推進
- ・RLI委員会の推進・活動
- ・戦略計画委員会の推進・充実
- ・ロータリーファミリーの設立
- ・IMの開催
- ・衛星クラブの設立（地区内で5クラブの設立目標）

継続事業

- ・ロータリー奉仕デーへの参加
- ・ポリオデーへの取り組み（10月24日）

各種寄付の推進

- ・ロータリー財団への年次寄付目標 一人平均 150ドル
- ・米山記念奨学会への年次寄付目標 一人平均 16,000円
- ・ポリオプラス基金への年次寄付目標 一人 3.0ドル

2023～2024年度 目標

ロータリーのビジョン声明

「私たちは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人びとが手を取り合って行動する世界を目指しています」

優先事項1「より大きなインパクトをもたらす」の目標

1. ポリオを根絶し、ロータリーの役割を強調する。
2. ロータリー財団への寄付を行うクラブとロータリー会員の総数を増やすとともに、年次基金とポリオプラスへの寄付を増やし2025年までに恒久基金を20億2500万ドルに成長させる。
3. 特にロータリーの重点分野においてクラブ、地区、国際プログラムとプロジェクトが成果を上げられるようにし、その成果を測定する。

優先事項2「参加者の基盤を広げる」の目標

1. 既存のパートナーシップを強化し、新たなパートナーシップを築くことで、ロータリーの国際的な立場を向上させる。
2. 革新的なクラブや参加を促す経路を確立し、発展させる。
3. ロータリーとロータリーの会員は世界を変える行動人であるという認識と理解を高める。

優先事項3「参加者の積極的なかわりを促す」の目標

1. 個人の成長、リーダーシップ開発、奉仕、ネットワークづくりの機会を通じて、ロータリーの中核的価値観を支える会員参加促進の手段を強化する。
2. 入会後1年以内に退会する新会員の数を減らす。
3. 特にロータリークラブ、ロータリーアクトの参加者の連携を強める。
4. クラブ、リーダーシップ、およびロータリーファミリー全体で多様性、公平さ、インクルージョンへのコミットメントを強化する。

優先事項4「適応力を高める」の目標

1. ロータリーのプログラムとロータリーが提供する体験を見直しその妥当性と効果を確実にする。
2. パーチャルでのつながりの活用を支援・奨励することで、対面式の会合、研修、ファンディング、奉仕プロジェクトの効果を最大限にする。
3. ロータリーの奉仕提供およびボランティアリーダーシップの構成を継続的に見直し、効果を高め、責務および説明責任の所在をより明確にする。

ロータリーの基本理念

ロータリアンが一体となり、スキルと情熱をもって地域社会に変化をもたらしてきたロータリーの100年以上の実績は、世界中のロータリアンの誇りを高めてきた。ロータリークラブと地区は、ロータリーの使命を遂行し、ロータリーが受け継いできた職業人精神と奉仕の歴史を理解するために、ロータリーのガバナンス（組織統治）に関する資料に加え、ロータリーの基本理念と価値観に精通するべきである。

国際ロータリーの標語

超我の奉仕 最もよく奉仕する者、最も多く頼られる者
“Service Above Self” 及び “One Profits Most Who Serves Best”
がロータリーの公式標語である。

「超我の奉仕」がロータリー第一標語である（ロータリー憲章24.000, 29.11, 31-3, 39-145, 91-478, 91.271, 10.165）

国際ロータリーの使命

国際ロータリーの使命は、職業人と地域社会のリーダーのネットワークを通じて、人びとに奉仕し、高潔さを奨励し、世界理解、親善、平和を推進することである。（ロータリー憲章26.018.1）

ロータリー財団使命

ロータリー財団の使命は、ロータリー会員が、人びとの健康状態を改善し、質の高い教育を提供し、環境保全に取り組み、貧困をなくすことを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすることである。（ロータリー財団憲章10.020.）

クラブ運営における最重要事項 組織規程

- ① 「国際ロータリーテーマ」と「地区目標」の実行は義務でなく推奨です。
- ② 理由：各クラブには自治権があり、RIとクラブは対等な立場です。
- ③ 各クラブにはクラブ定款とクラブ細則があり、これには従わなければなりません。
- ④ もし、RIや地区の年度方針と異なるクラブ運営方針を行う場合は、クラブ協議会とガバナー公式訪問時にクラブ細則と一致することを説明してください。クラブ細則が変更されず、クラブ運営方針がなされる場合はそのクラブ運営方針は無効となります。
- ⑤ 新年度クラブ事業計画を作成する時、クラブ細則の変更が必要があるか？ないか？のチェックを必ずしてください。

2023～2024年度 RLI推進委員会 活動計画表(案)

委員長 帯屋 徹

実施予定日	活動内容
10月	ロータリーリーダーシップ研修会 RLIパートⅠ
11月	RLIパートⅡ
12月	RLIパートⅢ
9月	RLIによる新会員セミナー DL研修会 年4～6回 卒後コース研修会 各クラブへのRLI出席講座 他地区委員会との合同セミナー

2023～2024年度 会員増強委員会 活動計画表(案)

委員長 久保 泰正

実施予定日	活動内容
7月～12月	クラブ会員情報のデジタル化、クラブ別、地区単位で会員増減など詳細内容を正確に把握する。
7月～12月	委員会会議をリモートで定期開催する。合わせて地区委員のブラッシュアップ研修も開催する。
7月～12月	衛星クラブ等の設立準備のためのクラブ役員及び地区役員等との各種打ち合わせ。
7月～12月	新会員の研修を年数回にわたりリモート(ZOOM)により開催予定(職業奉仕委員会共催予定)
7月～12月	メンター予定者のブラッシュアップのためにメンタリング研修をリモート(ZOOM)開催する。
7月～12月	情報の共有化、情報の過疎化からの脱却のための関東・関西地区研修会などへの参加促進。

2023～2024年度 公共イメージ委員会 活動計画表(案)

委員長 公門 新治

実施予定日	活動内容
7月	キックオフミーティング
8月～9月	公共イメージ委員長セミナー
10月29日	世界ポリオデー 九州4地区合同イベント
年4回程度	九州4地区公共イメージ 合同委員会
	クラブ活性化セミナー
	職業奉仕委員会や会員増強委員会との合同セミナー構想中

2023～2024年度 職業奉仕委員会 活動計画表(案)

委員長 矢野 京子

実施予定日	活動内容
9月	職業奉仕セミナー
毎月1回	新入会員WEBディスカッション
毎月1回	25分間卓話用ビデオを地区HPへ

実施予定日	活動内容
	2023-2024年度 地区社会奉仕テーマ 「社会奉仕活動を通して、ロータリーの公共イメージと認知度を積極的に向上させよう」
	活動方針1：ロータリー奉仕デーへの積極的参加 昨年に引き続き各クラブへロータリー奉仕デーの企画、参加を呼びかけ、のぼりや看板等を使いながら、多くの市民の方々にロータリークラブの存在を知っていただき、公共イメージを向上させる事業とする所存です。
	活動方針2：「ひとり親家庭支援」について更なる認知度の向上 本年度は実際に講演会が開催され、「ひとり親家庭」の現状をより一層認識して頂けたと考えます。よって、次年度は社会奉仕としての活動として具現化して行きたいと考えております。

2023-2024年度 ロータリーファミリー委員会 活動計画表(案)

委員長 徳川 清隆

実施予定日	活動内容
9月	職業奉仕委員会合同セミナー（ロータリーファミリーセミナー）
5月	RYLA（ロータリーファミリー学友会）
5月	全国RYLA研究会
	全国インターアクト研究会
	ローターアクト全国大会
	日本青少年交換研究会

2023-2024年度 ローターアクト委員会 活動計画表(案)

委員長 安永 恵子

実施予定日	活動内容
7月	代表者会議
7月～8月	公式訪問例会
11月	2690地区 2740地区交流会
R5.12～R6.4月	招待例会
1月	インターシティミーティング
3月23日～24日	全国RA研修会（in 山形）
5月	RAC地区年次大会
6月	リーダーシップフォーラム

2023-2024年度 インターアクト委員会 活動計画表(案)

委員長 川島 雄輔

実施予定日	活動内容
7月15日	第1回地区委員会（年次大会・年間活動打合せ）
7月29日	地区インターアクト年次大会（登録費）
8月26日	第2回地区委員会（前期指導者研修会打合せ）
9月 or 10月	前期指導者研修（職業奉仕セミナーとの合同開催）
12月	第3回地区委員会（後期指導者研修会打合せ）
1月27日 or 2月3日	後期指導者研修
3月	第4回地区委員会（年度結核）
4月	第11回全国インターアクト研究会（参加費）

2023-2024年度 国際青少年交換委員会 活動計画表(案)

委員長 徳永 隆信

実施予定日	活動内容
毎月第4日曜	オリエンテーション 11回 通常9回・特別2回（3月・12月）
9月	インバウンド 歓迎会
10月	インバウンドツアー（長崎くんち）
	国際ロータリー2740地区大会 参加
11月	インバウンドツアー（唐津くんち）
5月	インバウンドツアー（ジャパン）
6月	インバウンド 送別会
	アウトバウンド 杜行会
	学生滞在費 補助金
	委員会費・全国委員会費
	印刷費・通信費
	RIJYEC 維持協力金
	予備費

実施予定日	活動内容
未定	委員会開催（年度内4～5回）
5月	RYLA事業開催予定
5月下旬	全国RYLA研究会開催



2. 井口次年度幹事

2023-24年度
地区運営について

1. 組織について

ガバナー補佐 10名(10グループ)

地区区分及び担当クラブは従来通りです。

担当クラブの調整等のご助力をお願いします。

ガバナーの地区方針をサポートしていただきます。

地区委員会

6部門 17委員会 3小委員会とします。

2. ガバナー事務所からのお願い

ガバナー補佐

①クラブ訪問をされたら結果報告書をお願いします。(AG様式1)

②後継人事の早期決定をお願いします。

地区委員長

①各部門セミナーを含め、委員会計画表(案)の作成をお願いします。

3月31日(金)までにご提出ください。(地区委員会 様式1)

②委員会開催の都度、結果報告をお願いします。(地区委員会 様式2)

③地区研修・協議会において事業計画等の発表をお願いします。

地区研修・協議会実行委員会との打ち合わせをお願いします。

④後継人事の早期決定をお願いします。

3. 次年度地区主要行事について

①ガバナー公式訪問 (P.34～35参照)

7月から10月にかけて行います。担当ガバナー補佐の同行をお願いします。

②クラブ協議会

ガバナー補佐の裁量にお任せします。

③IM

各ガバナー補佐におかれましては開催を前提にお願いします。

④地区委員会研修セミナー及び委員会

各委員長の判断にお任せします。

セミナー等の日程が決まりましたら、ガバナー事務所へご連絡ください。

4. 次年度主要行事日程

(1) 地区大会

ホストクラブ：佐世保北ロータリークラブ

実行委員長：富田 耕司

《セミナー》

日 時：2023年10月27日(金)

場 所：ホテルオークラJRハウステンボス

《RI会長代理ご夫妻歓迎晩餐会》

日 時：2023年10月27日(金)

場 所：ホテルオークラJRハウステンボス

《地区大会本会議》

日 時：2023年10月28日(土)

場 所：アルカスSASEBO

《地区大会懇親会》

日 時：2023年10月28日(土)

場 所：ホテルオークラJRハウステンボス

《地区大会記念親睦ゴルフ大会》

日 時：2023年10月29日(日)

場 所：ハウステンボスカントリークラブ

(2) 国際大会

日 時：2024年 5月25日(土)～29日(水)

場 所：シンガポール

5. その他

国際ロータリー細則改定に伴う「出席報告」の取扱いについて(2023-2024年度)

①【クラブ月報】における出席報告は各クラブの任意とし、報告されたクラブの情報のみガバナー月報に掲載します。

②上記①に拘わらず、会員の永年連続出席表彰等の各クラブからの上申については現行どおりとします。

3、久保田次年度クラブ管理運営部門理事



4、辻村次年度ロータリー財団部門理事



クラブ管理運営部門
RLI推進委員会

RLI推進委員会 委員長 帯屋 徹会友
(大村RC)

RLIとは？

- ・RLIとはRotary Leadership Instituteの略でロータリーリーダーシップ研究会のことです。
- ・RLIは質の高いリーダーシップ教育を通じてロータリークラブを強化するための、草の根の多地区リーダーシップ開発プログラムです。
- ・RLIの目的(使命)はショウライクラブのリーダーシップを進める事ができる潜在能力を有するロータリアンを見出し、そのロータリアンにボランティア組織と重要なリーダーシップ技能と質の高い教育を提供することです。
- ・そしてロータリアンの自主性と卓越した指導性を育成し、クラブの刷新性と柔軟性を育て、ロータリーを活性化することです。



クラブ管理運営委員会

委員長 野田 初憲会友
(神埼RC)

2023-2024年度 クラブ管理運営委員会 活動計画表(案)

委員長 野田 初憲

実施予定日	活動内容
6月	クラブ管理運営委員会(協議会) ・年初に委員会の年次目標設定 ・アフターコロナにおける事業の実施 ・ファシリテーション・スキルの向上について
10月	クラブ管理運営委員会(協議会) ・年次目標における中間検証及び意見交換
3月	クラブ管理運営委員会(協議会) ・次年度に向けての課題整理 ・今年度の委員会活動についての総括

※必要に応じ、各地区委員会との合同会議や意見交換会の開催を検討する。



2023-2024年度 ロータリー財団委員会 活動計画表(案)

委員長 岡村 康司

実施予定日	活動内容
10月15日	財団グループ全体会議(補助金申請)
11月12日	財団セミナー(開催場所:佐世保市内)
11月~12月	財団月間卓話地区内クラブ例会訪問(5~6クラブ)
1月14日	補助金セミナー打合せ会議(場所:未定)
2月4日	補助金管理セミナー(開催場所:佐世保市内)
4月21日	地区補助金申請書MOU審査(場所:未定)
6月~9月	グローバル補助金奨学生候補者選考・面接(会場未定)

2023-2024年度 米山記念奨学委員会 活動計画表(案)

委員長 松田 洋一

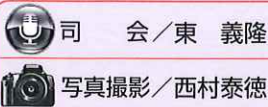
実施予定日(1)	活動内容
4月8日	米山記念奨学生とカウンセラーのオリエンテーション
6月17日	学校説明会(次年度米山記念奨学生募集)
6月24日	次期クラブ会長・幹事・米山委員長のオリエンテーション
7月29日~30日	米山記念奨学生研修視察旅行(鹿児島方面)
8月5日~6日	学友会世界大会「再開 in 関東」
8月13日	米山奨学生・出前卓話研修会
10月21日	米山月間に合わせて「米山の集い」を実施

次ページへ

2023-2024年度 米山記念奨学委員会 活動計画表(案)

委員長 松田 洋一

実施予定日(2)	活動内容
10月28日	地区大会・紹介(アルカス佐世保)
11月11日	『面接試験』面接官のオリエンテーション
12月2日	学友会総会・交流会
12月17日	2024年度 米山記念奨学生の面接
1月吉日	「春節祭」参加(長崎地区・佐賀地区)
2月17日	2024年度 米山奨学生事前オリエンテーション
3月2日	2023年度 米山記念奨学生「修了式」歓迎会



創立/昭和49年4月30日
承認/昭和49年5月22日
例会日/毎週水曜日12:30~13:30
例会場/長崎新聞文化ホール「アストピア」

事務局/長崎市目覚町8-11-301
TEL843-6635/FAX845-9411
URL <http://nerotary.org/>

本日のメニュー



	全員総数	Home Club 出席数	Home Club 欠席数	Make-up 免除者	修正出席率	出席率
4月12日	38	27	9	0	75	
4月26日	38	25	11	2	69.4	

月間出席率	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
前年度	76.2	83.8	83.8	78.7	80.6	77.8	80.6	0	78	78.1	72.6	82
本年度	75.9	74.3	80.8	65.4	74.7	73.2	65.7	79.1	71.9			